

スタッフサイネージご紹介資料

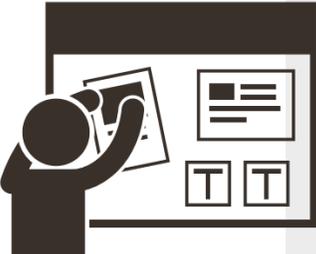
”伝えつつもり”を卒業しよう。紙より伝わる方法がここにある





非デスクワーカーの多い現場でこんな「**情報共有**」の課題はありませんか？

現状



口頭伝達や紙掲示に依存

現場社員が印刷&掲示して、掲示したことを口頭で周知
スタッフが出勤したら都度朝礼で伝達



課題

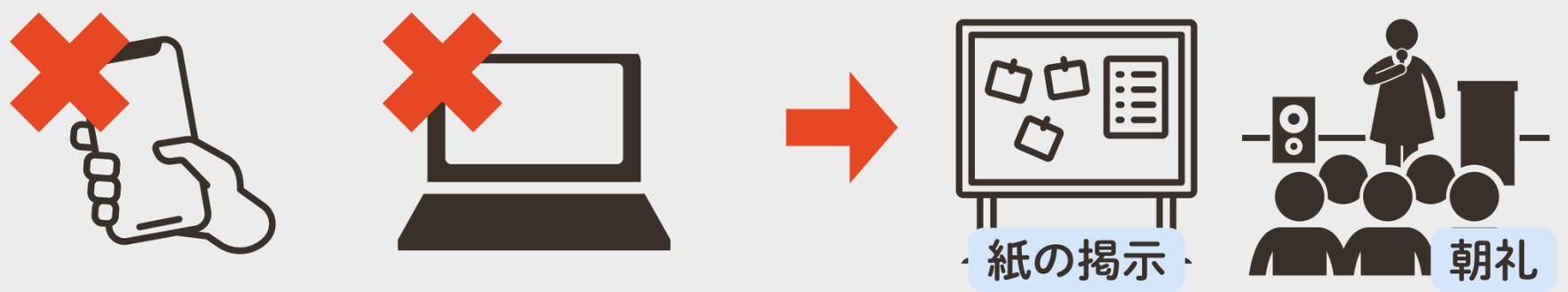


- ・ 伝達に時間と手間がかかり、生産時間を減らしている
- ・ 情報が届かない／遅れることで品質・安全トラブルが発生している
- ・ 誰が確認したか不明で、フォローに余計な工数がかかる

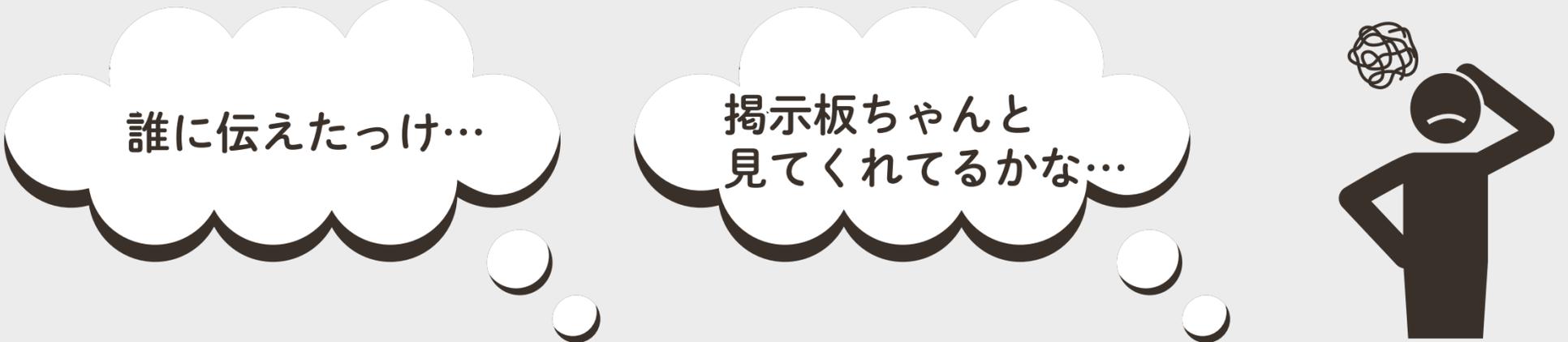


なぜ課題が発生している？

従業員にPC・スマホを持たせられず、デジタルな情報共有の手段がない



既読、通達状況が分からず、効率的なフォローが出来ていない



➡ そんなお悩みからできたシステムが **スタッフサインージ** です！

② スタッフサイネージのご紹介



- スタッフサイネージとは

タブレット1台で、全員が、簡単に、確実に 業務連絡を確認できる仕組みです

• 特徴

- ✓ 共有端末で使える
- ✓ 個人宛にお知らせを配信できる
- ✓ 個人ごとの既読を管理できる
- ✓ マニュアル不要の簡単操作



設置イメージ：
店舗のバックヤード・事務室・廊下など

② スタッフサイネージのご紹介



出勤時や休憩前などの隙間時間などにタッチするだけで

「その日」「自分が見るべき」 お知らせだけを確認できます



従業員一覧から自分の名前をタッチ

POINT

ログインなど、難しい操作は無し！
自分の名前を押すだけで
自分宛のお知らせを表示できます



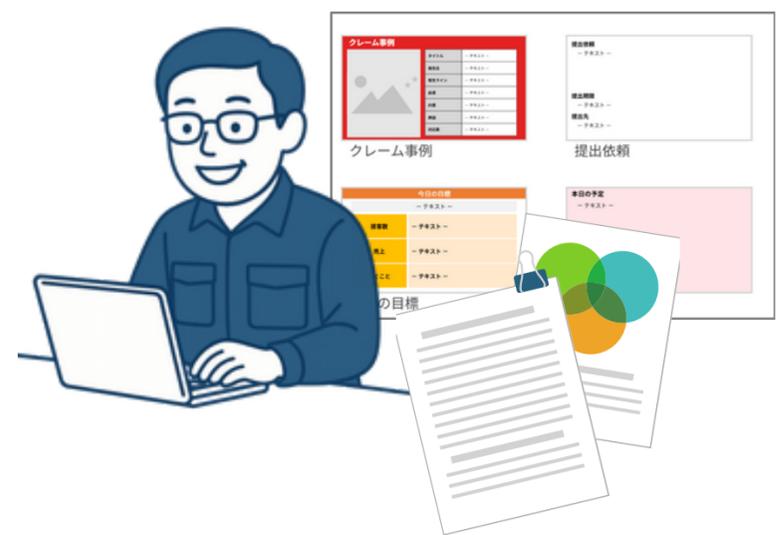
お知らせをタッチして詳細を確認

POINT

タッチした時間を記録することで
「いつ、だれが、どのお知らせを見たか」
を管理者が確認できます

② スタッフサイネージのご紹介

お知らせ作成者（現場社員・本部社員）は自分のPCでブラウザからログインし、お知らせを作成・登録します。
既読状況を見て、適宜スタッフをフォローします。



お知らせの作成・登録 ※

※登録可能な素材
Excel、Word、PowerPoint
PDF、画像、動画



宛先、期間を設定して配信



名前	お知らせ	ToDo	アンケート
伊藤 聡	91%	100%	100%
松野 雅也	100%	50%	0%
太田 綾乃	75%	0%	0%
牧 哲夫	38%	20%	20%

既読状況をチェックし
適切にフォロー

POINT

適切に設定することで

- 対象外のスタッフに表示されない
- 期限切れの情報いつまでも残らない

■導入効果

管理者



- 伝達工数の大幅削減（同じ説明の繰り返しが必要に）
- 指示・通達の抜け漏れがなくなり、トラブルを未然に防止
- スタッフの既読状況がリアルタイムで分かり、的確な管理が可能に

現場
スタッフ



- 自分のタイミングで、必要な情報だけを確認できる
- 情報の見落としがなくなり、安心して業務に集中できる

会社



- ペーパーレス化によるコスト削減と、情報更新の迅速化
- 非生産時間の削減による生産性の向上
- ISOやFSSCなどの監査対応（作業記録・周知徹底の証跡として利用）

③導入事例（食品関連工場様）



クリーンルーム（清潔区域）内の掲示物の更新にかかる工数を

年間100時間以上削減

BEFORE



- ・ 掲示物の**貼り換えに時間**がかかっていた
- ・ 掲示できる情報を限定する必要があった
- ・ 既読状況が分からず口頭で再度周知していた



AFTER



- ・ 情報の更新が**30分→5分以下**と大幅に削減された
- ・ リアルタイムの情報を発信できるようになった
- ・ 現場スタッフの既読状況が分かるので口頭周知を行う必要がなくなった

④導入までの流れ



STEP1

機材の用意



用途と設置場所にあわせて
タッチ対応機材をご用意ください。
既にお持ちのタブレットなども
ご利用も可能です。

ブラウザアプリのため業務用PCでも利用は可能ですが
操作性を考慮しタッチ操作対応機材を推奨します

STEP2

初期設定シートの記入



初期設定シートをご記入頂き
テクノフェイスで設定を行います

STEP3

ご利用開始



専用のURLからログインして
ご利用いただけます



現状と課題

非デスクワーカーの現場では
紙や口頭に依存した情報共有



- 非効率的な情報共有による
- ✓ 情報抜け漏れによるトラブル
 - ✓ 非稼働時間の無駄

解決策

スタッフサイネージとは
非デスクワーカーに特化した
情報共有ツール

特徴

- 共有端末で使える
- 個人宛にお知らせを配信し
- 個人ごとの既読を管理
- マニュアル不要で簡単操作

効果

- ・ 口頭伝達の手間の削減
- ・ 貼り換えや重複周知の削減
- ・ 既読状況の見える化でフォローを削減



情報共有にかかる時間・手間を減らし
生産性をUP！

導入前の無料トライアル（貸出機材付き）も実施中 **▶▶** トライアルお申込み

作業指示・アンケート等の機能も充実！ 詳細はweb会議にて **▶▶** お問合せ